

安倍改憲発議をさせない取り組みを強めよう！

第196回通常国会では国民投票法改正案は継続審議となりましたが、秋の臨時国会では強行突破を図り、2019年夏の参議院議員選挙までに、すなわち来年の通常国会での改憲原案発議→国会発議→国民投票を狙っています。天皇代替わりもあり無理な日程ですが、安倍政権は自らの野望のためには何でもやることは明白です。彼らには憲政の道理は通じません。改憲案を発議させない私たちの憲法擁護の運動が、この秋、正念場を迎えます。「勝つことは続けること」。このことを胸に刻んで、猛暑・酷暑の夏も「安倍改憲ぜったい反対」を広げていきましょう。(久保富三夫)

〈アンケートのご紹介〉

13周年記念のつどいには約500名の方にご参加いただきありがとうございました。またアンケートには193名の方にご記入いただきました(そのうち当会の催しに初めて参加の方は89名)。以下にごく一部の方の感想をご紹介します。全員の方の感想は別紙をご覧ください。

- ・いつもながらスカッとする講演でした。グローバル時代を見通していた日本国憲法であるということ、ハッキリと言っていただき、再認識できました。憲法を「守る」ではなく、「グローバル時代を生かす」憲法として積極的に訴えていかねばなりませんね。
- ・①憲法前文を改めて読み、70年前すでに世界の人々と共にあることを重視していたことに感服しました。②経済成長は人々の生活を豊かにするためだけでなく、軍備増強という最終目標と表裏一体とは驚きました。経済成長しなくても個人個人が豊かに暮らし、世界の人とつながってゆきたいと考える人が声を上げる、発信することを続けてゆきたいものです。私も微々たるものですが、グローバル市民の一人としてカッコよくやってゆきたいと思っています。



〈お知らせ〉

「9条自衛隊加憲～元自衛隊員からの発言～(仮題)」

講師:井筒高雄さん(元陸上自衛隊レンジャー隊員)

日時:12月1日(土) 14時～

場所:芦屋市上宮川文化センター(予定)

自衛隊で何がおきているのか、「自衛隊加憲」などについて、元自衛隊員の方にお話をさせていただく予定です。

詳細は次号ニュースにてお知らせいたします。

〈他団体の催し〉

☆憲法学習会「改憲策動の現状にどう立ち向かうか」

講師:石川康宏さん(神戸女学院大学教授) 日時:9月30日(日)14:00～

場所:東灘区民センター8階 参加協力費:500円

主催:九条の会. ひがしなだ

☆芦屋非核平和都市宣言33周年・被爆73周年 非核平和祈念のつどい

日時:10月13日(土) 14:00～16:30

場所:上宮川文化センター・3Fホール 参加協力費:500円(高校生以下無料)

お話と紙芝居:柳生研太郎さん、加代子さん<核兵器なき世界の実現を!>

お話:和田進さん(神戸大学名誉教授)<日本国憲法から見る北東アジアの非核化>

